

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

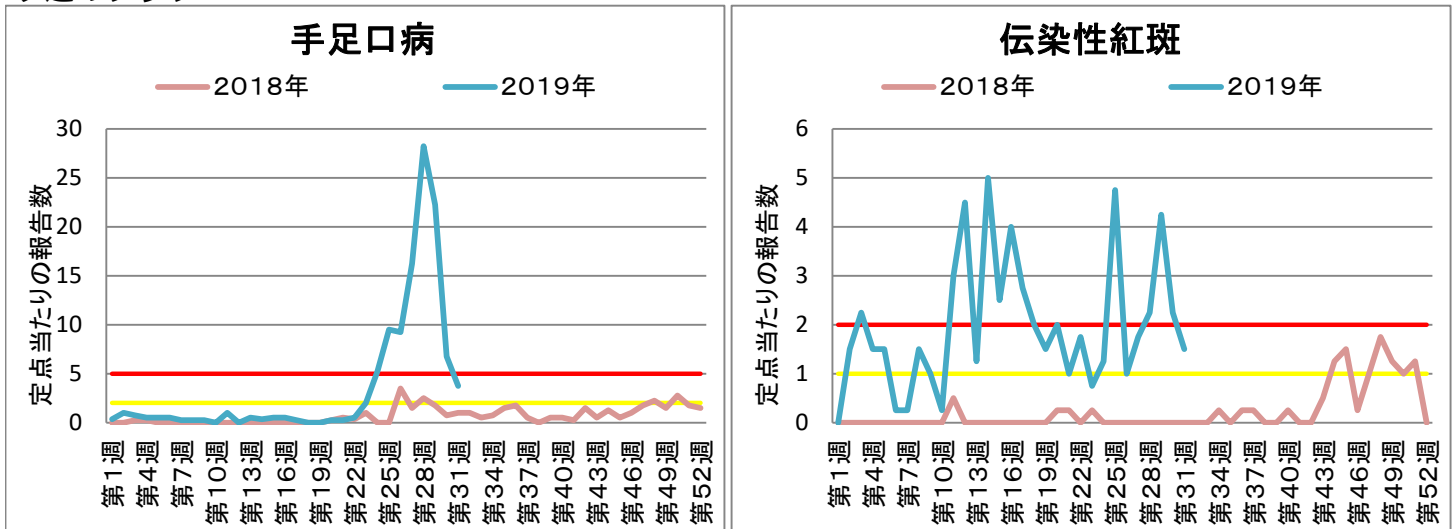
(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 31 週 2019年7月29日 ~ 2019年8月4日

## 今週のコメント

- 手足口病の報告数は減少しましたが、まだ警報継続基準値を超えています(定点あたり3.75)。
- 伝染性紅斑の報告数も減少しましたが、まだ警報継続基準値を超えています(定点あたり1.50)。
- RSウイルス感染症が、やや増加しました。この疾患は主に冬に流行する風邪の一種ですが、ここ数年は夏から流行が始まっています。症状は鼻汁・発熱、のち咳が出て、特に生後数か月以内の乳児では細気管支炎や肺炎となることがあります。飛沫感染と接触感染が主です。
- 結核患者の報告が1件ありました。
- 8月2日付厚労省報告によると、国内で風疹と手足口病の報告が続いています。またコンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生し、検疫や国内での対応強化のため注意喚起を行っています。

## 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

## 今週の報告状況

| 疾病名           | 定点当たりの報告数 | 疾病名      | 定点当たりの報告数 |
|---------------|-----------|----------|-----------|
| インフルエンザ       | -         | 伝染性紅斑    | 1.50      |
| RSウイルス感染症     | 0.75      | 突発性発しん   | 0.25      |
| 咽頭結膜熱         | 0.50      | ヘルパンギーナ  | 1.00      |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 0.50      | 流行性耳下腺炎  | 0.25      |
| 感染性胃腸炎        | 3.25      | 急性出血性結膜炎 | -         |
| 水痘            | -         | 流行性角結膜炎  | -         |
| 手足口病          | 3.75      |          |           |
| 1~4類、5類全数報告疾病 |           |          |           |
| 結核(1人)        |           |          |           |

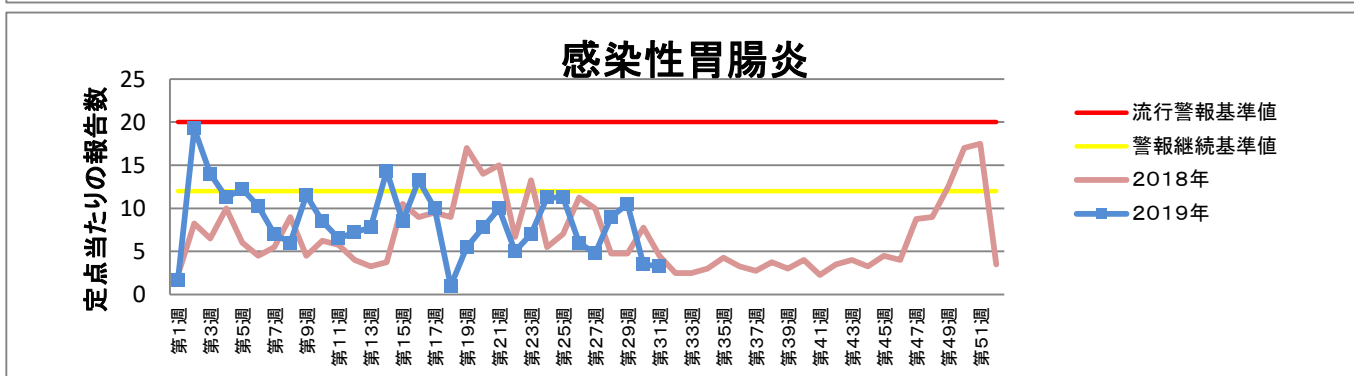
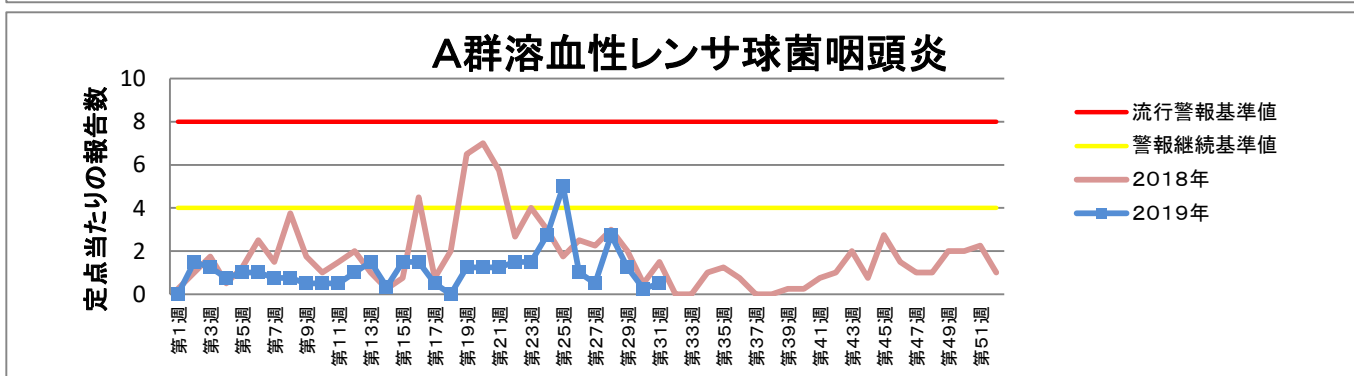
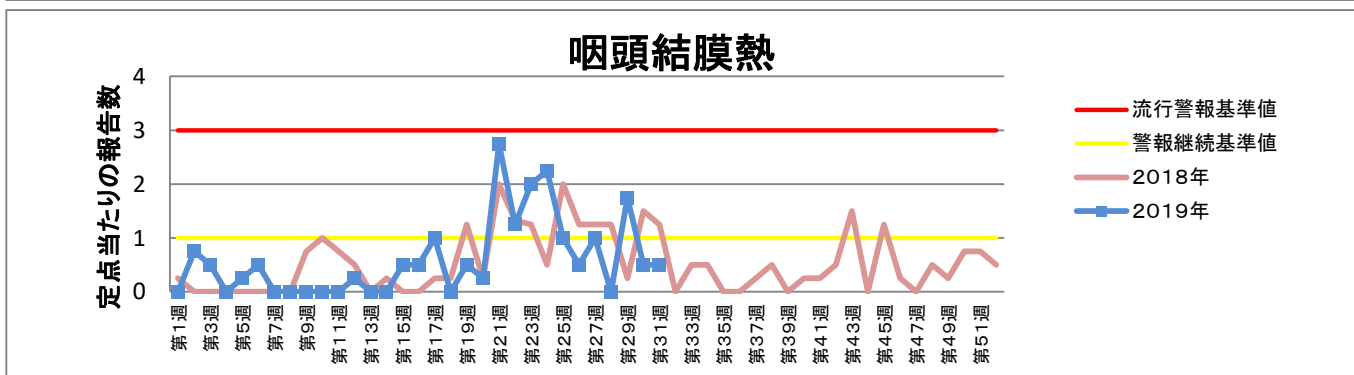
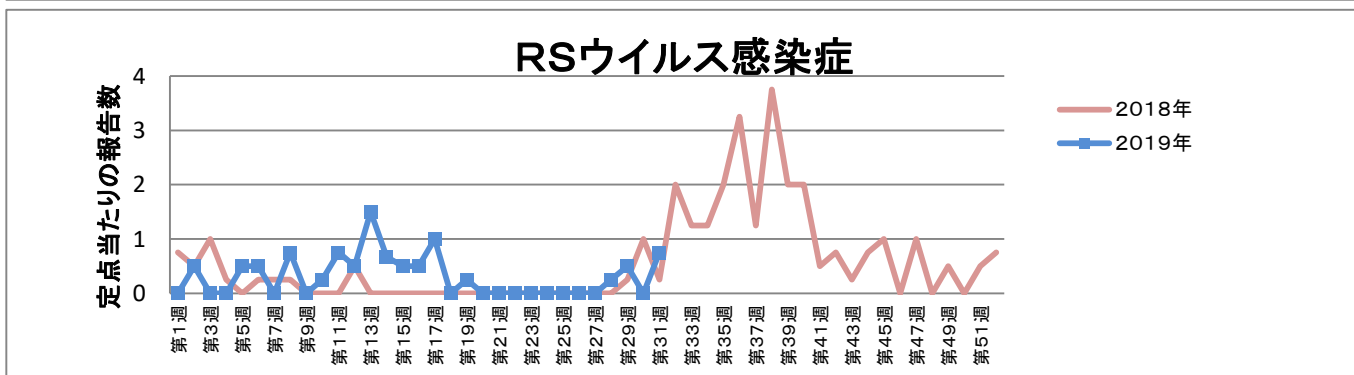
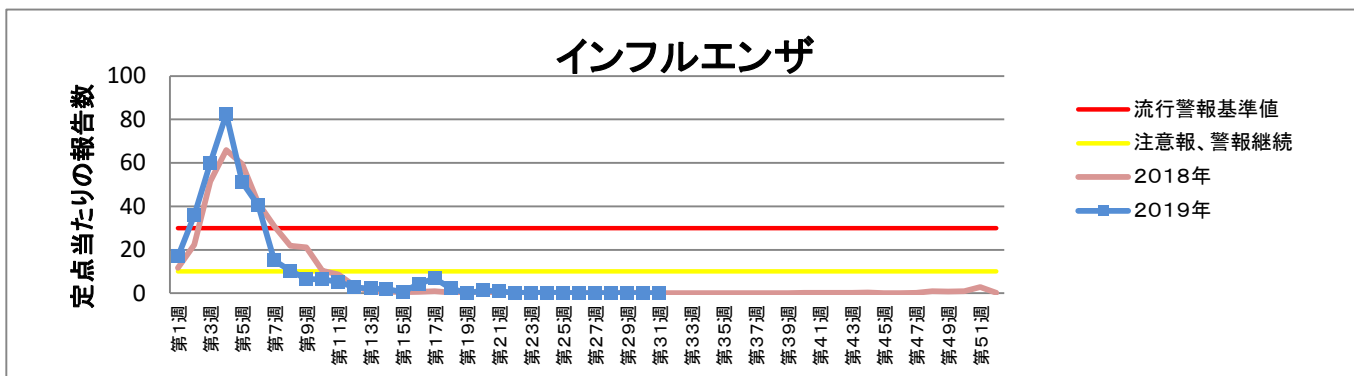
定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

- \* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
- 小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
- 眼科定点 : 1箇所

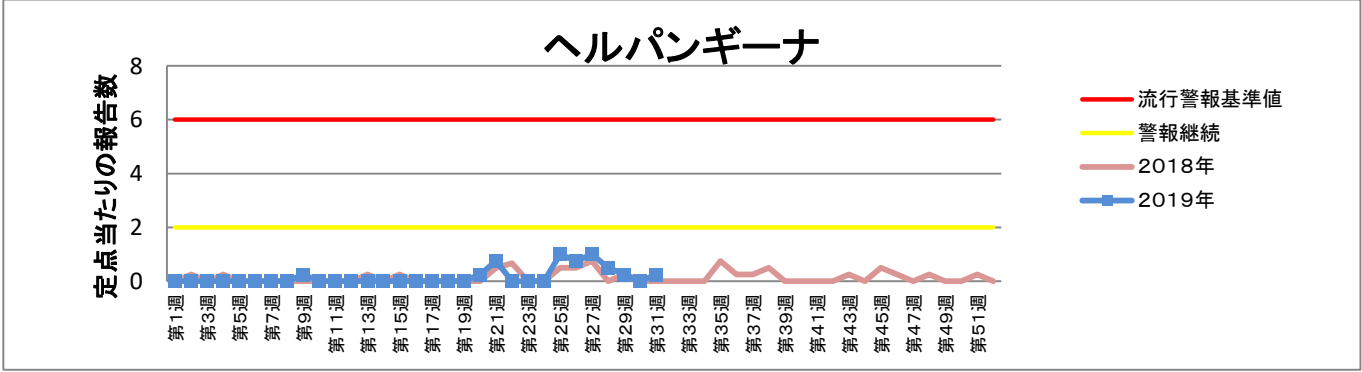
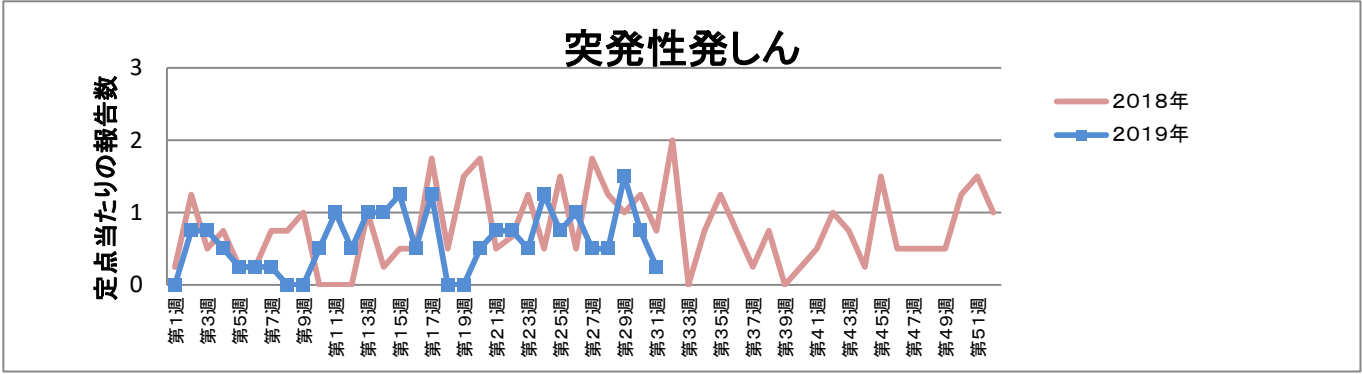
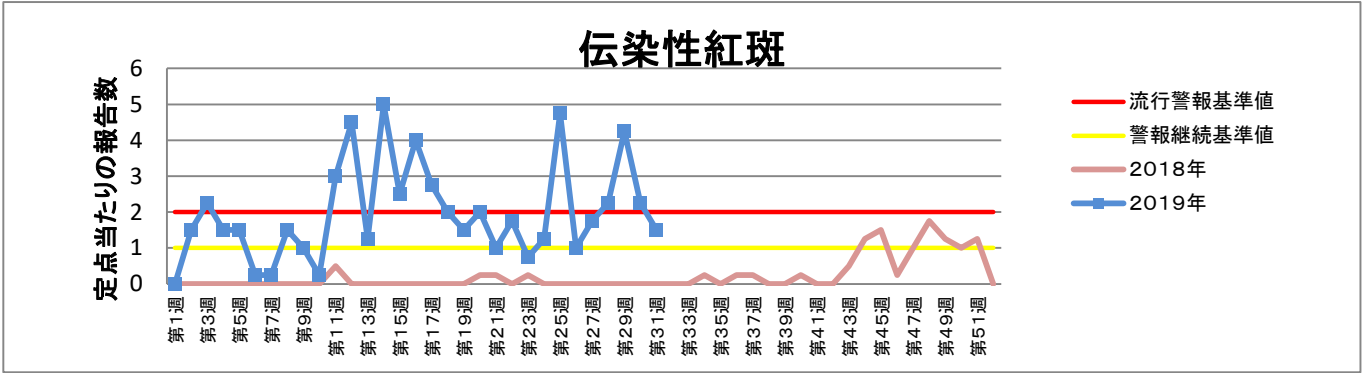
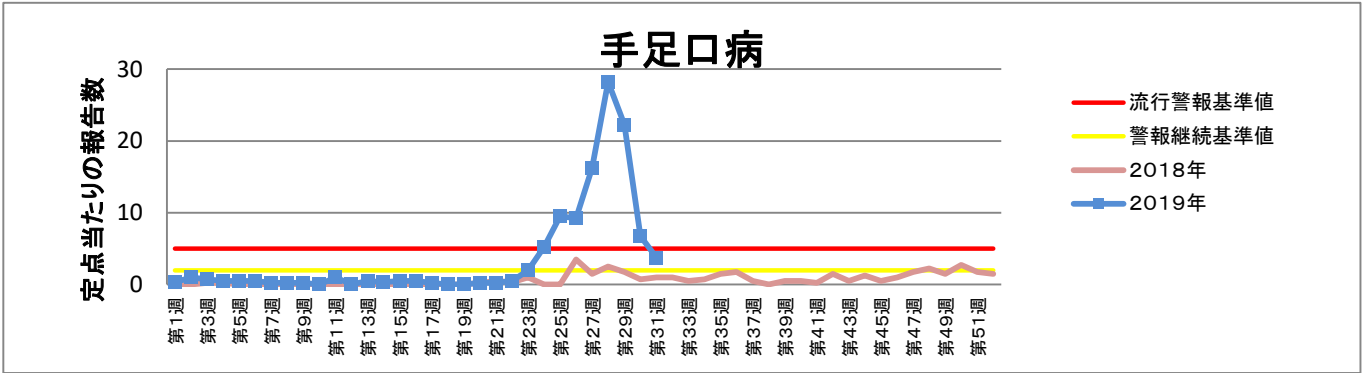
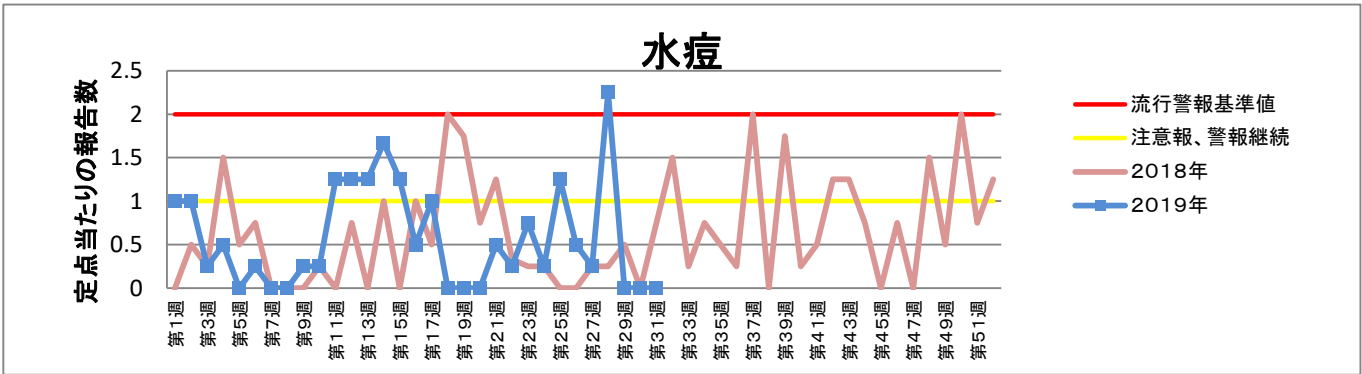
## 参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

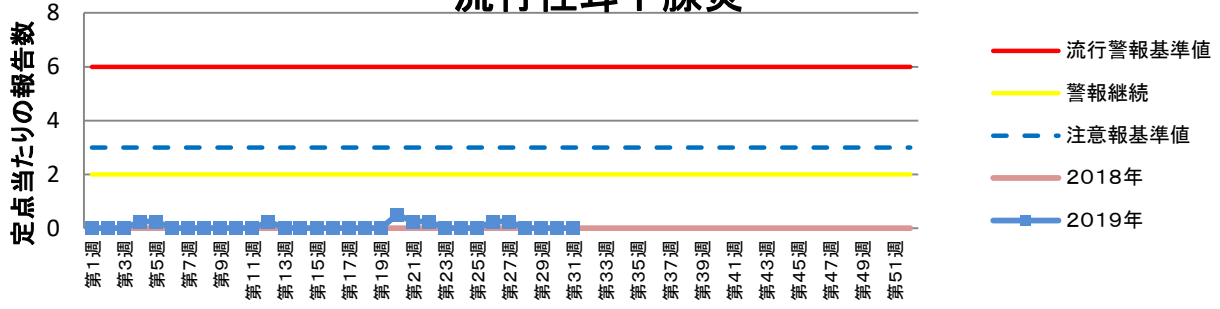


# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

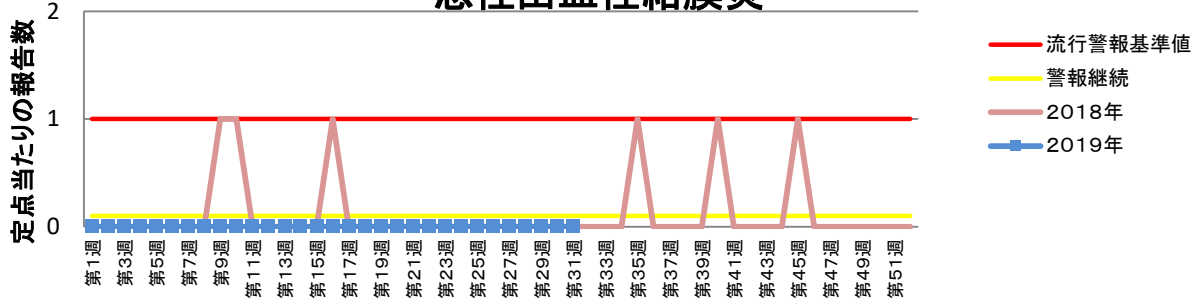


# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

## 流行性耳下腺炎



## 急性出血性結膜炎



## 流行性角結膜炎

